

山行記録

六甲・横尾山

年月日	R2年11月16日
天気	快晴
集合場所・時間	妙法寺駅:9時30分
参加人数	20名
歩行時間・距離	3時間30分 9.8Km
費用	940円

コースタイム

妙法寺駅 9:30 ~ 横尾南公園 (体操) 9:43/51 ~ のじぎくの丘 10:15/30
~ 横尾山 10:46/55 ~ 梅尾展望台 11:12/17 ~ 高倉会館 11:40 ~
おらが茶屋 (昼食) 11:55/12:30 ~ 妙見堂 12:50/13:00 ~ 義経道分岐 13:20
~ 旗振り茶屋下ベンチ 13:45/55 ~ 分岐 14:06 ~ JR 塩屋駅 14:40

感想

快晴のハイキング日和でした。公園で体操をすませ「のじぎくの丘」へ向かいました。大勢のボランティア活動の賜物、のじぎくは広範囲の斜面に群生しており今、まさに最盛期で小菊からの香りはすごく全身で愛でることができました。花道を通り抜けて横からの関西百名山の横尾山にとりつきました。最短距離のルートなので急な岩稜とガレ場に注意をはらい縦走路にまで登りました。横尾山につくと一息入れて冷たい差し入れがあり、この日の暑さには大変美味しく有り難いものでした。男性達のおしゃべりも景色を見ながら止まりません。リーダーの出発の声も馬耳東風です。時間通りに行かなくてもいいと言われてながらも、せっかちの私はこんな大勢のリーダーを受けたのは初めての事で焦りがありました。横尾山の休憩後は、梅尾展望台から400階段までは嫌いなアップダウン続きで木の根に足を引っかけないように足元に目がくぎずけでした。

高倉会館の元は高倉山があり縦走路の一つに入っていたのだそうですが、1981年ポートアイランドの埋め立てで今様のニュータウンになったそうです。ここで一息する予定でしたが月曜日であり休館日との事で、この調べも怠り申し訳なかったです。

見晴らしの良いおらが茶屋で三々五々に分かれ昼食を済ませ、鉄拐山を右手にやり過ごし妙見堂で休憩、ここの温度計は17℃を示しており無風で大量に汗を流し小春とは思えない温かさで、小屋の中を見学した後、西方向の背山道に戻り義経道分岐まで細い樹林帯の散策道を進みました。義経道の分岐で縦走路に上がる長い階段を、最後の苦しみを味わいながら旗振り茶屋下のベンチで休憩をとりJR塩屋駅まで下山しました。多々サポートをしていただきありがとうございました。とても花が似合うメンバーの例会でした??